



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月2日

会社名 株式会社 静岡中央銀行

URL <https://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 小森 博史

問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 平山 浩二

TEL 055-962-6113

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,048	△11.7	1,663	4.7	1,215	4.8
2024年3月期第1四半期	4,590	31.2	1,587	35.0	1,158	37.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 118百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 4,114百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	50.62	—
2024年3月期第1四半期	48.26	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	860,182	66,431	66,431	66,373	7.7
2024年3月期	861,338	66,373	66,373	66,373	7.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 66,431百万円 2024年3月期 66,373百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,080	8.4	1,470	6.0	61.25
通期	3,840	5.2	2,700	7.0	112.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	24,000,000株	2024年3月期	24,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	—株	2024年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	24,000,000株	2024年3月期1Q	24,000,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
3. 補足情報【2025年3月期 第1四半期決算説明資料】	7
(1) 損益の状況(単体)	7
(2) 預金・貸出金の残高(単体)	8
(3) 自己資本比率(国内基準)	8
(4) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権(単体)	9
(5) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	9
(6) デリバティブ取引(単体)	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当行は2024年4月より2年間を計画期間とする第15次中期経営計画『深化Ⅱ』をスタートし、基本方針「お客様中心主義の深化」のもと、ビジネスモデルである「訪問頻度管理」を深化させ、お客様と地域に寄り添った支援を継続するとともに、外部環境・内部環境や認識する課題等を踏まえた新たな施策にも積極的に取り組んでまいりました。その結果、着実にお客様が増加し、次のような成果を収めることができました。

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は以下の単体経営成績を主因とし、経常収益は前年同期比5億41百万円11.7%減収の40億48百万円、経常費用は前年同期比6億16百万円20.5%減少の23億85百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比75百万円4.7%増益の16億63百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比56百万円4.8%増益の12億15百万円となりました。

### 【単体経営成績】

#### ① 預金・貸出金

預金につきましては、「店頭・店周営業」の着実な実践により、店周を中心としたお客様との接点を強化し、個々のニーズやライフステージに応じた商品・サービスの提供に努めるなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当第1四半期末の預金残高は前年同期末比62億63百万円0.8%増加の7,362億15百万円となりました。

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」による定期的な顧客訪問の徹底により、新型コロナウイルス感染拡大や資源価格の高騰、物価上昇等の影響を受けたお客様に継続して寄り添い、業況やニーズを迅速且つ適切に把握することで、資金繰り支援、経営改善・事業再生・事業転換支援等に積極的に取り組むなど、金融仲介機能の発揮に努めてまいりました。その結果、当第1四半期末の貸出金残高は前年同期末比84億82百万円1.4%増加の6,119億21百万円となり、うち中小企業等向け貸出金は前年同期末比34億36百万円0.6%減少の5,594億96百万円、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は91.4%となりました。

#### ② 利益

経常収益は役務取引等収益が増加するなど本業が堅調に推移したものの、株式等売却益の減少等により、前年同期比5億40百万円11.8%減収の40億25百万円となりました。

経常費用は与信費用の減少等により、前年同期比6億21百万円20.4%減少の24億10百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比80百万円5.2%増益の16億15百万円、四半期純利益は前年同期比60百万円5.3%増益の11億85百万円となりました。

**(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況**

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比11億56百万円減少(前年同期末比207億64百万円増加)の8,601億82百万円、負債は前連結会計年度末比12億14百万円減少(前年同期末比141億71百万円増加)の7,937億51百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比58百万円増加(前年同期末比65億93百万円増加)の664億31百万円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比10億94百万円増加(前年同期末比84億82百万円増加)の6,119億21百万円、預金は前連結会計年度末比8億75百万円増加(前年同期末比60億71百万円増加)の7,343億20百万円となりました。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

2024年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
(資産の部)		
現金預け金	96,109	96,087
有価証券	144,332	142,008
貸出金	610,826	611,921
その他資産	3,874	4,022
有形固定資産	8,507	8,465
無形固定資産	660	620
退職給付に係る資産	115	108
繰延税金資産	0	0
支払承諾見返	1,241	1,273
貸倒引当金	△4,330	△4,325
資産の部合計	861,338	860,182
(負債の部)		
預金	733,444	734,320
借入金	50,900	48,600
その他負債	3,949	4,663
賞与引当金	359	188
役員賞与引当金	54	—
退職給付に係る負債	75	52
役員退職慰労引当金	791	670
睡眠預金払戻損失引当金	1	1
偶発損失引当金	297	291
繰延税金負債	2,521	2,359
再評価に係る繰延税金負債	1,329	1,329
支払承諾	1,241	1,273
負債の部合計	794,965	793,751
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
利益剰余金	49,667	50,822
株主資本合計	51,668	52,823
(その他の包括利益累計額)		
その他有価証券評価差額金	11,529	10,437
土地再評価差額金	3,055	3,055
退職給付に係る調整累計額	119	115
その他の包括利益累計額合計	14,704	13,607
純資産の部合計	66,373	66,431
負債及び純資産の部合計	861,338	860,182

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
経常収益	4,590	4,048
資金運用収益	2,934	2,899
(うち貸出金利息)	2,204	2,169
(うち有価証券利息配当金)	714	704
役務取引等収益	373	505
その他経常収益	1,281	643
経常費用	3,002	2,385
資金調達費用	97	122
預金利息	97	122
役務取引等費用	370	387
営業経費	1,786	1,808
その他経常費用	747	67
経常利益	1,587	1,663
特別利益	9	—
固定資産処分益	9	—
特別損失	11	0
固定資産処分損	11	0
税金等調整前四半期純利益	1,586	1,662
法人税、住民税及び事業税	592	221
法人税等調整額	△164	226
法人税等合計	427	447
四半期純利益	1,158	1,215
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,158	1,215

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,158	1,215
その他の包括利益	2,956	△1,096
その他有価証券評価差額金	2,950	△1,092
退職給付に係る調整額	5	△4
四半期包括利益	4,114	118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,114	118

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	115百万円	132百万円

## 3. 補足情報【2025年3月期 第1四半期決算説明資料】

## (1) 損益の状況 (単体)

- 「コア業務純益」は役員取引等利益の増加等により前年同期比9百万円0.9%増益の10億68百万円となり、本業の収益力を示す「投資信託解約損益を除くコア業務純益」は同1億19百万円12.4%増益の10億83百万円となりました。
- 上記を主因とし、「経常利益」は前年同期比80百万円5.2%増益の16億15百万円となり、「四半期純利益」は同60百万円5.3%増益の11億85百万円と4年連続の増益となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期	前年同期比	2024年3月期	2024年3月期 同期
	第1四半期		第1四半期	
業務粗利益	2,833	53	2,779	9,795
コア業務粗利益 (注1)	2,833	53	2,779	9,795
資金利益	2,782	△62	2,845	10,116
預貸金利益	2,047	△59	2,106	8,337
役員取引等利益	50	116	△65	△321
その他業務利益 (うち国債等債券損益(5勘定戻))	—	—	—	—
経費(除く臨時処理分) (△)	1,764	44	1,720	6,890
人件費 (△)	935	13	922	3,670
物件費 (△)	692	41	651	2,726
税金 (△)	135	△11	146	493
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前) (注2)	1,068	9	1,059	2,904
コア業務純益 (注3)	1,068	9	1,059	2,904
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,083	119	963	3,100
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	—	0	△0	373
業務純益	1,068	9	1,059	2,530
うち国債等債券損益(5勘定戻)	—	—	—	—
臨時損益	546	71	475	909
②不良債権処理額 (△)	—	△696	696	782
個別貸倒引当金繰入額 (△)	—	△668	668	723
偶発損失引当金繰入額 (△)	—	△27	27	58
③貸倒引当金戻入益	10	10	—	—
④偶発損失引当金戻入益	6	6	—	—
償却債権取立益	0	—	0	0
株式等関係損益(3勘定戻)	625	△648	1,274	1,891
その他臨時損益	△95	7	△103	△198
退職給付費用 (△)	△6	△14	8	32
経常利益	1,615	80	1,534	3,440
特別損益	△0	0	△1	△24
固定資産処分損益	△0	0	△1	△24
税引前四半期(当期)純利益	1,615	81	1,533	3,416
法人税、住民税及び事業税 (△)	203	△374	578	1,186
法人税等調整額 (△)	226	396	△169	△152
法人税等合計 (△)	429	21	408	1,034
四半期(当期)純利益	1,185	60	1,125	2,381
与信費用(①+②-③-④)	△16	△712	695	1,155
コアOHR(除く投資信託解約損益) (注4)	61.9%	△2.1%	64.0%	68.9%

(注1) コア業務粗利益

= 業務粗利益 - 国債等債券損益

(注2) 実質業務純益

= 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(注3) コア業務純益

= 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

(注4) コアOHR(除く投資信託解約損益)

= 経費 ÷ (業務粗利益 - 国債等債券損益 - 投資信託解約損益)

## (2) 預金・貸出金の残高(単体)

## ① 預金の状況

- 2024年6月末の「預金残高」は前年同期末比62億63百万円0.8%増加の7,362億15百万円となり、うち個人預金は同144億77百万円2.9%増加の5,009億0百万円となりました。  
 なお、「預金平残」は同50億0百万円0.7%増加の7,169億77百万円となりました。

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
預金(末残)	736,215	729,951	735,358
うち個人預金	500,900	486,422	502,280
うち法人預金	235,315	243,529	233,077
預金(平残)	716,977	711,977	717,537

(単位：百万円)

## ② 貸出金の状況

- 2024年6月末の「貸出金残高」は前年同期末比84億82百万円1.4%増加の6,119億21百万円となり、うち中小企業等向け貸出金は5,594億96百万円、中小企業等向け貸出金比率は91.4%となりました。  
 なお、「貸出金平残」は同67億37百万円1.1%増加の6,033億43百万円となりました。

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
貸出金(末残)	611,921	603,438	610,826
うち中小企業等向け貸出金	559,496	562,932	563,084
中小企業等向け貸出金比率	91.43%	93.28%	92.18%
うち消費者ローン	187,713	183,703	187,681
うち住宅ローン	176,277	173,617	176,548
うちその他ローン	11,435	10,086	11,132
貸出金(平残)	603,343	596,606	597,909

(単位：百万円)

## (3) 自己資本比率(国内基準)

- 2024年9月末の「連結自己資本比率」は12.8%程度を予想しております。  
 ○ 2024年9月末の「単体自己資本比率」は12.5%程度を予想しております。

	2024年9月末 (予想値)	2024年3月末 (実績)	2023年9月末 (実績)
連結 自己資本比率	12.8% 程度	12.49%	12.51%
単体 自己資本比率	12.5% 程度	12.17%	12.23%

(注) 上記予想値は経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## (4) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (単体)

- 2024年6月末の「金融再生法開示債権及びリスク管理債権」は前年同期末比11億70百万円減少の97億92百万円となり、総与信残高に占める割合は同0.22ポイント低下の1.59%となりました。

(単位：百万円)

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,251	5,119	3,189
危険債権	6,486	5,830	6,230
要管理債権	54	13	38
三月以上延滞債権	42	—	25
貸出条件緩和債権	12	13	12
小計 (A)	9,792	10,963	9,458
正常債権	603,786	593,954	603,071
合計〔総与信残高(末残)〕(B)	613,579	604,917	612,529
総与信残高に占める割合 (A) / (B)	1.59%	1.81%	1.54%

(注) 「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(2020年1月24日 内閣府令第3号)が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

## (5) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

- 2024年6月末の「時価のある有価証券の評価差額」は前年同期末比54億62百万円増加の142億95百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年6月末				2023年6月末				2024年3月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	137,275	14,295	20,566	6,271	132,778	8,832	12,329	3,497	139,503	15,647	20,378	4,731
株式	34,993	17,171	17,809	637	27,844	10,063	10,467	403	35,570	17,064	17,579	515
債券	72,425	△4,426	18	4,445	74,198	△1,653	155	1,808	72,610	△3,133	58	3,191
その他	29,856	1,550	2,739	1,188	30,735	422	1,707	1,285	31,322	1,716	2,740	1,024

(注1) 2024年6月末の「評価差額」及び「含み損益」は同年6月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

(注2) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

## (6) デリバティブ取引 (単体)

該当ありません。

以上